

# スキーすく〜る

2012年1月3日(火) ~ 1月7日(土)

IN 白馬五竜飯森ゲレンデ、民宿北中屋



	午前	午後	夜
1日目			関西を出発
2日目	オリエンテーション	スキー教室①	フリータイム
3日目	スキー教室②	スキー教室③	お正月遊び
4日目	スキー教室④	スキー教室⑤	白馬を出発
5日目	関西に帰着、解散		

報告についてはスキー教室のみを掲載させていただきます。

**一日目：** 白馬に到着し、朝食を民宿で済ませ、スキーの格好に着替えていざ外に出ると、皆これからスキーをするという実感が湧いてきました。スキー場に到着し、スキーセットを借りてゲレンデに移動しました。そこで事前にとったアンケートを元にクラス分けを行い、それぞれグループごとに別れました。めだか(初級)グループはまず、板にはく事からのスタートです。もちろん、初めての経験なので上手くはくことは出来ません。はけても滑って転んだり、起きる事に手間取っていたりしていましたが、じっくり時間をかける事で予想以上の早さで上達を見せ、なんとお昼までに転ばずに滑る事が出来ました。さんま(中級)クラスは、まずは滑走し、思い出すところから始めました。さすが子ども達です。体が覚えているのか、2~3度軽く滑るだけで、感覚を取り戻し、ある程度は自在に滑っていました。イルカ(上級)クラスはいきなり上の方まで行き、見事に滑走をきめていました。ゲレンデの中級コースぐらまでは滑っており、教わることももちろんですが、自分達でフォームの確認や新しい滑り方の発見などを行っておりました。各クラスの担当者が掲げていた目標まではクリア出来ていました。

**二日目：** さんまクラスからイルカに移籍をされた参加者もおられました。二日目から本格的な研修で、各クラス共に素晴らしいレベルアップをされていました。めだかクラスは一日目は同じコースをひたすら滑っていましたが、二日目からは様々なコースに行き始め、嬉しさと不安が入り交じっていました。しかし、自分達が滑れる事に自信を持ったのでしょうか。途中からは顔から必死さが消え、余裕が見られました。本当に楽しそうに滑っていました。さんまクラスは初級コースから中級コースへと移行し、大きなレベルアップをされていました。中級コースに行くどうしても初めは不安な気持ちがありますが、傾斜に体が慣れてくるといつもの楽しさが芽生え、午後には担当者の速さに難なく付いて行く姿が見られました。



イルカクラスはボーゲンからシュテムターンやパラレルといった技術面の向上に取り組んでいました。滑れる事に絶対的な自信があるのか、型はまだまだぎこちないですが、頑張っ  
て頭に描いている姿を目指して頑張っておられました。どのクラスも二日目に著しい成長をされ、全体集合の後帰る道中では、疲弊の中に達成感が満ちていました。



三日目： 三日目となるとさすがに疲労感が表れ、朝は時間いっばいまで寝ていました。最終日ということで、どのクラスもよりレベルアップを目指し、挑戦を楽しんでいました。午後からは全員でゴンドラで山頂付近まで行きました。イルカ、さんまは山頂より下まで滑降し、めだかは山頂にあるコースを滑りました。大きな思い出を作る事が出来ました。めだかクラスはついに誰もがほぼ転ぶこともなく滑走でき、さんまクラスは急な傾斜に対して恐怖心なく滑走でき、イルカクラスは技術面の向上から自分の可能性を大きく拡げることが出来ました。『スキー』に対して満足のいく結果を残せる事が出来ました。



#### <キャンプ総括>

スキー研修は基本は個人の成長を求めますが、要所にメンバー同士の繋がりが必要となります。何度も転んでしまうとどうしてもやる気を失ってしまいます。そこで同じクラスで頑張ってるメンバーから声をかけてもらう事が非常に重要になります。それを我々から言わずともメンバーが自発的に行っていたので、上達を大きく促進させたと思います。また今回子ども達がストックを何本も曲げてしまうという事が起こったので、『物の扱い方』に対して話しました。物に対する意識を持ち、大事にする、破損した場合は素直に謝る、という事を全体に伝えました。皆真剣に話を聞いてくれたので、それからは何も破損なく過ごす事が出来ました。スキー研修の中で、学べることはスキーだけではない事を改めて実感し、キャンプをしているんだという事を再認識しました。

(竹中 哲郎)